

自然災害の中には、その被害状況にもかかわらず、報道が少なかったり、長期間継続しているために人々の注目を集めず、支援に必要な資金が十分に集まらないものがあります。

このような忘れられた自然災害の被災者を迅速に支援し、最も脆弱な立場に置かれている子どもたちに対応し、安全な環境で生活を続け、日常に戻れるように支援することが必要です。



避難所となったモスクに避難する子どもたち(シリア)



仮設住宅の外にあるたき火で暖をとる家族(トルコ)

自然災害は世界各地で頻発しています。



被害を受けた町を歩く人々(リビア)



パキスタン洪水で家を失った親子。
1年以上もその場しのぎの家に暮らしている



リビア洪水で被災した子どもたちに届いた医療キットなどの支援物資



ユニセフの給水車から安全できれいな水を受け取る、アフガニスタン地震で被災した子どもたち

世界では、4人にひとり(約5億3,500万人)の子どもが、災害や紛争、不安定な情勢など、緊急事態下の国や地域で暮らしているとされています。

安全な飲み水や衛生用品等の緊急支援物資の提供や、子どもたちへの心理社会的サポートなど、ユニセフの被災地への活動にご協力ください。



地震や津波、洪水、干ばつなどの自然災害に苦しむ子どもたちのために

ユニセフ集中募金 12月

(自然災害集中募金)

用途 自然災害に苦しむ子どもたちとその家族の支援に活用

2023年度募金額

1271万7463円